



碧南ロータリークラブ週報

第2945回例会 令和2年6月10日(水)

- 会長 伊藤 正幸
- 幹事 黒田 泰弘
- 会場監督(SAA) 永坂 誠司

2019-2020 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 例会場 碧南商工会議所ホール
- 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
- TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100
- ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
- E-mail: info@hekinan-rc.jp

- 会報委員 鈴木きよみ・林 俊行・平松則行・石川鋼勇



●本日のお弁当

大正館

新入会員入会式

新入会員 内藤竜也君



内藤竜也君

会長挨拶

皆さん、こんにちは。アベノマスクをつけておりますけれども、洗っているうちに段々と小さくなってきまして、ずれてきてしまいます。こうして皆さんと顔を合わせると、こんなにも嬉しいものかと、ひしひしと感じております。長い長い3ヶ月でございました。



伊藤正幸会長

思い起こせば2月22日にIMがございまして、中止になるかどうかという情報がございましたけれども、西尾RCさんは開催されて、感染者が1人も出ず、無事終わられました。本当に関係者の方々はホッと胸を撫で下ろされたことだと思います。

そして、その当日に長田和徳君の御尊父様の長田徳雄さんのお通夜と告別式が営まれて、多くの皆様にもご会葬をいただきました。私も色々とお世話になり、碧南RC第35代の会長として当クラブの発展にもご貢献をいただいております。お悔やみとご冥福をお祈り致します。

翌週は振替休会でございましたけれども、この頃から他クラブの例会の取り消しの案内が

入りだしまして、2月27日の書面理事会にて3月4日の例会の取り消しをさせていただきました。翌日の28日に3月2日から学校が臨時休業になるということで、ガバナー事務局からも会員の皆様の健康と安全を考えて例会の開催について配慮するようという通達がございまして、理事会にて例会の開催を休止するということとその都度決定させていただいたというふうな訳でございます。4月1日の理事会でその後の例会の休止と家族会の中止を決定させていただいた訳でございますけれども、その間に親睦活動委員会の奥津委員長には家族会についてお骨折りいただいております。適切に対応していただきまして、本当にありがとうございました。その後、3月10日に4月12日の地区研修協議会延期の連絡がございまして、続々と様々な行事が休止や中止になりました。

そして、4月1日の第10回理事会の前日に財団より新型コロナウイルス対応のための補助金の使用について通知がございまして、50万円を上限としてクラブ負担不要ということで5月8日が申請期限でございましたので、この理事会で会長幹事一任のご承認をいただき、碧南市民病院に問い合わせましたところ、院長、副院長からのご要望がございました簡易トイレラップポンを申請し受理されました。その後、西尾 RC さんがフェイスシールドを市内の医療機関に寄贈したという情報が入りまして、急遽、100セット手配をさせていただき、市民病院に届けさせていただきました。4月を迎えて例会も無いものですから、やれやれと思っておりましたら、会員の皆様から様々なご提案をいただきまして、急遽、理事会を開催させていただきまして、新型コロナウイルス対策碧南市民病院支援事業について、休会中の例会食事代、特別積立金、ニコボックス積立金、会員の皆様からの浄財で支援をするという承認をいただきました。支援内容につきましては、会長幹事一任として、財団からの簡易トイレ2基を含めて、サーモグラフィカメラで訪問者の発熱を感知して大型のモニターに体温を表示する検温装置を2セット、防護服500着、シューズカバー1,000個、フェイスシールド600セット、陰圧対応エアータント1基の寄贈をさせていただくこととなりました。支援内容につきましては、5月16日の中日新聞にも掲載されました。そして、先週の木曜日に市長より感謝状の贈呈がございました。

麻生財務大臣もおっしゃっておりましたけれども、国会での発言について否定的に捉えるマスコミの論調もありまして、ここにきてまだPCR検査が少ないことを政府にただして野党が攻撃しようとしておりますけれども、むしろ検査を多く行った国々の方が深刻なダメージを受けておりますし、日本国民の生活習慣や危機に対する対処の方法の違いが他の国々に比べて死亡者が少ない理由の幾つかのファクターの中におきましても、国民の民度が関係していることは間違いの無いことであろうと思っております。

そして、我が碧南 RC におきましては、チャーターナイトの伊勢湾台風襲来という当地域にとりましても忘れ難い未曾有の壊滅的な被害の中、前日にしっかりと整えられた式典会場も被災を受けたその非常時にメンバーが一致団結して奉仕活動に赴いたという記憶、その伝統、先輩の思いやりと会員同士の和やかさの中にあるしっかりとした奉仕の心が脈々と息づいていることを正しく今回も実感し、会員の皆様のロータリーの友情に感謝をしているところでございます。

1980年に人類が初めて天然痘を根絶し、今後、ウイルスは克服できるのではとその時に思

ったのも束の間でございまして、次々とエマージングウイルスが出現し、新しい感染症の時代を迎えざるを得なくなり、エイズ、エボラ、C型肝炎、西ナイルウイルス、SARS等に人類は直面して参りました。エマージングウイルスは人類が自然界を侵食し、自然界深くに潜むウイルスを白日の下に晒した結果だと言われております。今回のCOVID-19の出現は世界中を震撼させた影響力では結果的に今までで最大級であったのではと存じます。そして、新たな生活の確立が求められております。その上で僭越ではございますが、これからの新しい生活に対応していくためにロータリアンとしてマーク・ダニエル・マローニーRI会長からのメッセージにございますけれども、「共に自らの安全を確保しつつ人々の安全をサポートしましょう。共に自らの健康を維持し他の人々の健康を支えましょう。共につながりを築きそのつながりを他の多くの人々へと広げていきましょう。」というコンセプトをお伝えさせていただきまして、地元、そして、遠くの地域社会を導くために共に行動するという「ロータリーは世界をつなぐ」のテーマは正に今年度にこそ相応しいものであったのではと思う次第でございます。

以上、碧南RC始まって以来の例会休止3ヶ月を経まして、ポストコロナと致しましてもリーマンショック後に喧伝されましたニュー・ノーマルが正にここにきまして生活習慣も含めた全く新しい社会生活のルールを作り上げていくという時代の分岐点に地域社会のリーダーであります皆様と共に、未だに様々な多くの不安がある中ではありますけれども、知的多様性と革新的柔軟性で希望をつなぎまして、奉仕の心で新しい生活様式を作り上げていくことができますことを私自身誇らしく思いまして、皆様のご健康とご安全を祈念し、ロータリーの友情に心より感謝を申し上げたいと存じます。

本日は次年度の会長幹事さんにご挨拶をいただきます。今年度以上に大変な年度になろうかと存じますけれども、よろしく願いを申し上げまして、本日の会長挨拶とさせていただきます。

どうもありがとうございました。

幹 事 報 告

幹事報告をさせていただきます。

- ・ 6月3日に開催されました理事会におきまして、幹事報告書の通り、全て承認されました。その中で会長挨拶にもございました通り、皆様にご協力いただきました支援事業につきましては、配布させていただきました詳細の通りです。ありがとうございました。
- ・ 例会変更等は幹事報告書の通りでございます。
- ・ 本日、出入り口にごございますお弁当はお持ち帰り用となっておりますので、お帰りの際に1つずつお持ち願います。都合上、この場で食事を希望される方は例会終了後、自席でお召上がりいただき、空の容器は元のテーブルに置いておいていただきたいと思います。
- ・ 次回の例会は本年度最後の例会となります。



黒田泰弘幹事

- 最後に訃報のお知らせです。平岩辰之様の奥様が昨夜ご逝去されました。心よりお悔やみ申し上げます。皆様には FAX でご案内の通りでございますけれども、喪主様より「こういったご時世ということもあり、また、遠方ということもありますので、近親者のみでやりたいという心づもりでおりますので、メンバーの皆様にはくれぐれもよろしくお伝えください。」ということ承っておりますので、この場でご報告をさせていただきます。

委員会報告

<出席奨励ニコボックス委員会>

総会員数 68 名 (内出席免除者 15 名の内出席者 10 名) 出席者 57 名	
出席対象者 57/63 名	出席率 90.48%
欠席者 11 名 (病欠者 1 名)	

<ニコボックス>

- 伊藤 正幸君 例会開催ありがとうございます。
- 杉浦 保子君 久しぶりにロータリーの友誌に掲載されました。ささやかなうれしいをコロナ禍の中で味わっています。
- 加藤 良邦君 5月、クラブより結婚50周年のお祝いを頂きました。南無阿弥陀佛。
- 鈴木 並生君 久しぶりの例会、心ワクワクです。休会中、うれしい事が少しありました。
- 長田 豊治君 新入会員 衣浦グランドホテル 内藤竜也様をご紹介させていただきます。
4月5日の市制記念日に家内 長田妙子が市政功労者表彰を受けました。皆様方のご厚情によるものと感謝申し上げます。
2年間務めた碧南高浜防犯協会連合会の会長を6月1日に退任いたしました。後任は新美宗和さんです。皆様のご支援ご協力に感謝いたします。
- 木村 徳雄君 皆さん、久しぶりです。元気です。あそびましょう！！
- 平岩 辰之君 5月に初孫が産まれました。
- 角谷 信二君 じじいになりました。
- 竹中 誠君 久しぶりの例会、楽しみでした。
- 長田 和徳君 2月の父の葬儀の際は大勢の会葬ありがとうございました。あれからコロナの影響で社葬も中止となりました。
- 奥津 順司君 本日が私の最後の例会になりました。7年間、本当にありがとうございました。
- 縦山 朋久君 愛知県陶器瓦工業組合理事長、愛知県瓦協会会長に就任しました。
- 内藤 竜也君 衣浦グランドホテル宿泊課 内藤と申します。よろしくお願ひします。

「次年度について」

会長エレクト 岡本明弘君



岡本明弘君

失礼致します。次年度の会長を務めさせていただきます岡本明弘です。今回、例会の貴重なお時間を伊藤会長のご配慮をいただきまして、硬い話になって申し訳ないのですが、次年度がどうなっているかということをお話しさせていただこうと思います。

まずは次年度の動きなんですけれども、着々と準備をしている状況です。ただ、そのやり方が従来の方式ではなくて、映像を使って会員の皆様にお知らせする。それから、オンラインを使う。こういう事を使って次年度の準備が始まってきております。

2月14日までは人と人が会う形式の会がありました。これがロータリー財団の補助金管理セミナーで、このセミナーに参加しないと地区補助金がいただけないということで、マスク着用でちょっと物々しい雰囲気の中、碧南からは私と栗津さんが参加しました。

そして、会長エレクトの研修なんですけれども、これは9月、11月、1月にありました。これは通常の研修でした。問題は3月8日に開催されるはずだったPETSですが、延期になって、3月28日も延期になって、最終的にはDVDを見て受講したという形になりました。

地区研修協議会は4月12日に開催が予定されておりました。次年度の委員長さん達が勉強しに行きまして、方針を作る大事な会議ですが、これも延期になりまして、最終的には6月6日に少人数での開催になり、これもDVDを見て研修したということになりました。ですから、次年度の各委員長さんはクラブ協議会を経験していない段階で事業計画を作ったことになり、異例なやり方になっております。

それから、これも驚きなんですけれども、ガバナー公式訪問が9月8日に開催されますが、現段階では開催方法がZoomを使ってやることになっております。ガバナー補佐訪問は8月19日に碧南商工会議所で開催されますが、例会前の懇談会、例会後のクラブ協議会もZoomでやりませんかという打診がきております。これも次年度の理事会等で決めていきたいと思っております。

それから、第8回のWFFは正式に中止の案内がきております。地区大会は検討しているという状況です。

本来なら4月15日にクラブ協議会を開催して、会員の皆さんにRIのテーマなどをお伝えするところだったのですが、私がDVDを見た中からお伝えしまして、報告とさせていただきます。RIの次期会長はホルガー・クナークさんで、ロータリー史上初のドイツ出身の方です。テーマは「ロータリーは機会の扉を開く」になります。奉仕活動を通して多くの人に会うという意味になります。RI会長は、ロータリーはクラブに入会するだけではなくて、入会したということは「無限の機会への招待」であり、ロータリーが行う様々な奉仕活動をロータリアンがやることによって、リーダーシップの機会や皆さんと接触する機会を開き、最終的には一生付き合ってくれる絆を開くとおっしゃられております。

2760 地区のガバナーは岡部 務さんで、名古屋北 RC 所属で、職業分類は運送業になります。方針は「行動するロータリアン！世界で何かよいことをしよう、TOGETHER」になります。2020 年度が日本のロータリーの 100 周年の年に当たりますので、ガバナーは奉仕活動を推進して世界平和、仲間を増やすということで、色んな方針を立てられています。

最初に立てられているのが、「クラブはロータリーの中心」になりまして、クラブの活性化をしてくださいとおっしゃられています。次に立てられているのが、「ロータリーファミリーとの連携強化」になります。それから、オンラインツールを活用してくださいとおっしゃられています。RI 自体が Zoom を使ってビデオ会議をやっておりますので、地区も Zoom を使ったビデオ会議をやるようにして、各 RC も検討してくださいとおっしゃられています。後は会員増強、ロータリー賞への挑戦、最終的には台湾で行われる国際大会に参加してくださいというのが DVD を見た報告であります。

いずれにしても、テーマと方針が決定しましたので、碧南 RC としましても、7 月 1 日に向けて準備をしていきたいと思っております。次年度は会員の皆様の健康が第一、そして、安全安心で取り組みをしていきたいと思っております。7 月からよろしくお願い致します。

以上です。

副幹事 鈴木泰博君

次年度幹事の鈴木です。よろしくお願い致します。

今年の 7 月から次年度が始まりますが、今決まっていることは演台を下に置かせていただいて、下で入会式等を行うということを考えております。それと卓上花と花言葉は中止することが決まっております。来週に次年度の理事会を行って、色んなことを決めていきますが、基本的には今の状況であれば、例会は今日のようなスタイルで続けていきたいと考えております。

今までは色んな行事やインフォーマルミーティング等で、お酒を飲みながら楽しく懇談しておりましたが、そういうことがまだしばらくはできないかなというようなところがありまして、できる限り楽しく有意義な例会にしていけますが、例年通りという訳にはいきませんので、よろしくお願い致します。

私はこういったことに慣れておりませんので、皆さんにご迷惑を掛けるかと思っておりますが、1 年間よろしくお願い致します。



鈴木泰博君

新型コロナウイルス対策 碧南市民病院支援事業

贈呈式 6月4日（木） 碧南市役所にて

ラップポン（簡易トイレ）2台、フェイスシールド600枚、
大型モニター付きサーモグラフィー検温システム2基、
エアテント1張、防護服500着を碧南市民病院へ寄贈



次回例会案内

令和2年6月24日（水） 定款第7条第1節（d）による休会

令和2年7月1日（水） クラブフォーラム 役員挨拶